



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 黒崎播磨株式会社
 コード番号 5352 URL <http://www.krosaki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 浜本 康男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務人事部長 (氏名) 石丸 誠
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福

TEL 093-622-7224

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	25,366	12.7	1,058	30.1	883	25.6	427	△54.8
24年3月期第1四半期	22,505	△5.2	813	△51.9	703	△55.0	945	△2.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △891百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 905百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	5.07	—
24年3月期第1四半期	11.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	93,380	34,251	33.5
24年3月期	96,309	35,651	33.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 31,296百万円 24年3月期 32,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	51,510	5.1	1,970	18.3	1,800	59.3	960	△30.0	11.37
通期	104,550	1.5	3,220	△21.9	3,170	△2.9	1,660	△22.8	19.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の見直しを行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しています。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	91,145,280 株	24年3月期	91,145,280 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	6,739,582 株	24年3月期	6,736,986 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	84,406,739 株	24年3月期1Q	84,419,078 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載される業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(2)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間においては、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、東日本大震災の影響で落ち込んだ生産が回復し、前年同四半期連結累計期間に比べ4.3%増の2,750万トンとなりました。

当社グループでは、粗鋼生産量が増加したこと、及び昨年5月に当社が株式を取得し子会社としたインド最大手の耐火物メーカーTRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITED（以下「TRL Krosaki」）の連結子会社化による影響が当第1四半期連結累計期間の当初から及んだことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ12.7%増収の253億66百万円となりました。

また、損益については、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ30.1%増益の10億58百万円、経常利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ25.6%増益の8億83百万円となりました。四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間においては特別利益として事業譲渡益の計上があったことから、前年同四半期連結累計期間に比べ54.8%減益の4億27百万円となりました。

これにより、1株当たり四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間の11円21銭から5円07銭となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント利益は営業利益ベースです。

〔耐火物事業〕

粗鋼生産量の増加及びTRL Krosakiの連結子会社化により、耐火物事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ15.8%増収の205億77百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ3.5%増益の7億78百万円となりました。

〔ファーンネス事業〕

ファーンネス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ4.9%増収の31億78百万円となりました。売上高の増加及び工事案件の利益率改善により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ917.4%増益の2億24百万円となりました。

〔セラミックス事業〕

主力ユーザーである半導体製造装置業界の市場環境の悪化により収益が悪化し、セラミックス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ3.7%減収の12億2百万円、セグメント損失は32百万円（前年同四半期連結累計期間は35百万円のセグメント利益）となりました。

〔不動産事業〕

不動産事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ9.8%減収の2億26百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ22.7%増益の97百万円となりました。

[その他]

その他の事業セグメントの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ8.2%減収の1億81百万円、セグメント利益は15百万円（前年同四半期連結累計期間は28百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月9日に公表した第2四半期の連結業績予想を、本日（平成24年8月7日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正しています（通期の連結業績予想については、現時点では変更していません）。

なお、粗鋼生産量の変動により耐火物需要も変動し、その結果、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

1. 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、法人税法の規定に基づく減価償却方法を採用している有形固定資産のうち、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しています。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1百万円増加しています。

2. 当社は建物（不動産事業に係る建物を除く。）の減価償却方法につきまして、従来、定率法によっていましたが、当第1四半期連結会計期間より、定額法によっています。

この変更は、従来主に製造設備と一体と考えて投資してきた建物について、当連結会計年度の本社屋の改装・厚生棟等の建設を契機に減価償却方法を検討した結果、建物本体は、収益や設備の稼働状況に左右されず、長期的・安定的に使用され、利用による便益が平均的に発現するものと考えられるため、定額法による減価償却方法を採用する方が会社の経済的実態をより適切に反映させることができると判断したためです。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益は31百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ32百万円増加しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,655	2,395
受取手形及び売掛金	27,141	25,579
商品及び製品	8,243	7,843
仕掛品	2,496	2,585
原材料及び貯蔵品	5,639	5,955
繰延税金資産	1,278	1,262
その他	1,834	2,016
貸倒引当金	△22	△20
流動資産合計	49,265	47,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,696	36,851
減価償却累計額	△25,842	△26,066
建物及び構築物 (純額)	10,854	10,784
機械装置及び運搬具	54,349	53,953
減価償却累計額	△46,488	△46,290
機械装置及び運搬具 (純額)	7,860	7,663
工具、器具及び備品	4,402	4,412
減価償却累計額	△3,559	△3,599
工具、器具及び備品 (純額)	842	812
土地	7,614	7,650
建設仮勘定	839	1,329
有形固定資産合計	28,010	28,240
無形固定資産		
のれん	7,286	6,267
その他	931	888
無形固定資産合計	8,218	7,156
投資その他の資産		
投資有価証券	7,225	6,486
長期貸付金	235	223
繰延税金資産	473	688
その他	2,906	2,994
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	10,791	10,344
固定資産合計	47,020	45,741
繰延資産		
社債発行費	22	20
繰延資産合計	22	20
資産合計	96,309	93,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,861	17,905
短期借入金	6,328	7,700
未払法人税等	1,052	124
賞与引当金	2,206	1,089
工事損失引当金	—	0
その他	5,237	6,600
流動負債合計	33,685	33,420
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	10,234	9,988
繰延税金負債	796	958
退職給付引当金	914	464
役員退職慰労引当金	592	458
製品保証引当金	6	6
負ののれん	455	430
資産除去債務	25	25
その他	3,945	3,377
固定負債合計	26,971	25,709
負債合計	60,657	59,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,537	5,537
資本剰余金	5,138	5,138
利益剰余金	25,757	25,753
自己株式	△1,564	△1,564
株主資本合計	34,869	34,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	705	278
繰延ヘッジ損益	2	△27
為替換算調整勘定	△3,105	△3,819
その他の包括利益累計額合計	△2,397	△3,568
少数株主持分	3,179	2,954
純資産合計	35,651	34,251
負債純資産合計	96,309	93,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	22,505	25,366
売上原価	18,559	20,748
売上総利益	3,946	4,618
販売費及び一般管理費	3,132	3,559
営業利益	813	1,058
営業外収益		
受取利息	9	5
受取配当金	54	46
負ののれん償却額	49	25
助成金収入	0	42
持分法による投資利益	15	—
その他	57	64
営業外収益合計	186	183
営業外費用		
支払利息	89	175
為替差損	94	76
持分法による投資損失	—	6
その他	112	99
営業外費用合計	296	358
経常利益	703	883
特別利益		
固定資産売却益	0	1
事業譲渡益	1,011	—
その他	2	5
特別利益合計	1,014	6
特別損失		
固定資産除却損	10	39
固定資産売却損	0	—
投資有価証券評価損	—	29
退職特別加算金	—	18
その他	1	0
特別損失合計	12	87
税金等調整前四半期純利益	1,705	802
法人税、住民税及び事業税	146	46
法人税等調整額	594	250
法人税等合計	741	297
少数株主損益調整前四半期純利益	964	505
少数株主利益	18	78
四半期純利益	945	427

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	964	505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△245	△426
繰延ヘッジ損益	△310	△30
為替換算調整勘定	484	△963
持分法適用会社に対する持分相当額	12	22
その他の包括利益合計	△58	△1,397
四半期包括利益	905	△891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	847	△743
少数株主に係る四半期包括利益	58	△147

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。